

第17回議会報告会

11月18日と19日に議会報告会を開催し、各会場でいただいた質問や意見、要望事項を検討し、回答書を作成しました。主な質問と回答は次のとおりです。

各会場での質問、意見の詳細な内容は右記QRコードからご覧いただけます。



質問 議会中継見ようとしたが、ホームページから見つけることができなかった。わかりづらい。「議会中継」が簡単に見られるように改善してほしい。トップページに議会中継と出してほしい。

回答 町ホームページの「町議会」から見るができます。一般質問の録画については、議会だよりのQRコードから見られます。ホームページのトップページに表示するなど、簡単にみられるよう対応を検討します。

質問 災害復旧工事で、10トン級ダンプが町道を通行し、道路が下がり、痛みが激しい。本来の町道設計は10トン級ダンプの通行は想定してないと思う、直すのにも莫大な費用がかかると考えるが、その辺の改善や計画をどのように考えているのか。

回答 町道については、一部橋梁を除き、重量制限のある道路はありません。盛土や切土により造成される道路は、交通量と地盤の堅さで構造を決めますので、車両重量の制限はありません。側溝、擁壁等の構造物は、設計段階で雪の加重も含めた最大の荷重を想定して設計します。ただし、田んぼの中を通る道路や地下水のあるところなどは、地下水の影響を受け、重車両が頻繁に通ることによって、舗装がひび割れたり路面が下がることもあります。修繕については、交通量の多い路線や安全性に直結する箇所を優先とし、計画的に工事を進める方針です。なお、次回点検を待たずに緊急の事案が発生した場合には、安全確保を最優先に、随時適切な対応を行います。（地域強靱化対策室）



生涯学習センター

質問 クマ対策として、柿の木伐採、片付けに対し、ふるさと納税を活用して助成してはどうか。

回答 県の補助で、山形県野生鳥獣市街地等出没対策事業があり、柿の木等の不要果樹伐採と、クマ等の潜み場となる藪の刈払いによる鳥獣緩衝帯整備が対象です。以上のことから、県の補助金が活用できるため、ふるさと納税活用は想定していません。詳細は、農業振興課（☎32-0947）までお気軽にお問合せ下さい。（農業振興課）

質問 内山地内の雪寄せ場の排雪を以前、町でしてくれていたが近年してくれなくなった。雪のやり場なく困っている。ぜひ排雪してほしい。

回答 現在、町道除雪の投雪は行っておりませんので、排雪につきましては個人での対応となります。また、過去に投雪場所として利用されていた場合であっても、令和2年度以降は経費削減の観点から排雪作業を縮小し、バックホウによる雪割りのみの対応とさせていただいております。（地域強靱化対策室）



富田公民館

質問 町の猟友会の人数は、ハンター高齢化もあり若手の起用も必要ではないのか。

回答 猟友会の人数は現在15名です。猟友会では3名ほど若手の育成を行う体制づくりをしているようです。町ではハンターになるための資格取得に対し補助をしています。狩猟免許取得するためには、ハードルが高いということもあるようです。

質問 議員のなり手不足や女性議員の起用についてどう向き合っているのか。

回答 議会改革特別委員会において、若手の方や女性の方々とワークショップを開催するなど、さまざまな事業をして啓発活動を行っています。また、令和6年9月には模擬議会も実施し、模擬議員として女性3名が一般質問を経験しています。

質問 富田公民館付近の町道の消雪水の水圧調整は出来ないのか。場所での出方がバラバラです。夜間は歩けない。

回答 原因としては、配管内の土砂詰まりや散水ノズルの不具合などが考えられ、水の出方にばらつきが生じ、改善が難しい状況となっております。しかしながら、まずは散水ノズルの調整・交換による改善策を検討し、住民の皆さまが安心して通行できる環境づくりに努めてまいります。（地域強靱化対策室）



福祉避難所「てとて」

質問 長沢から舟形に流れている大堰水路に、伐採した杉の木の枝、ペットボトルなど不法投棄が多い、これらを流域の舟形第2町内会で処理しなければならない。不法投棄防止看板を設置してもらいたい。

回答 町内会より要望があった際には、「ポイ捨て禁止」や「不法投棄禁止」等の看板を提供します。（住民税務課）舟形町土地改良区に看板設置を伝えました。農家の人が大堰にゴミを捨てることはないと思うが、場所を絞って看板設置を検討するとの回答でした。

質問 町内は高齢化し、子ども達は県外へ移住するなどにより、空き家が増えている。子育て世代のアパートはあるが、老人向けアパートも必要ではないのか。

回答 町内の商店が少なくなり買い物ができないことや、高齢化により除雪や運転ができなくなることがありますが、町の中心部であれば、金融機関、医療機関もあり安心して暮らせるため、町中心部へのアパート暮らしの要望もあり、議会でも議論していますが、町では自宅で生活できるような支援を考えており、今の段階ではアパート建設は考えていないとのことです。

質問 町への要望については、町内会経由と議会経由あるがどう違うのか。これまで、臭気（マッシュルーム）問題を要望してきたが、改善されていない。

回答 要望の出し方での町の対応について違いはありません。臭気については、議会でも常任委員会所管事務調査などで対応を検討していきます。

質問 西又地区は現在7軒11人（うち一人暮らしが3軒）しかなく公民館、消防小屋、ゴミステーションの除雪を当番制で実施している。1日で3か所もする場合もあり、昨年度は助成金を増額していただきましたが、業者を頼んでやるので運搬代など足が出る場合があり負担も大。消防団員も一人しかいない。

回答 これからみんなで考えていかなければいけない課題と考えています。地域運営組織において検討していくことも必要ではないかと考えています。

質問 堀内はクマではなく、イノシシが問題。クマの情報など防災無線で、堀内地区の放送が流れる場合があるが、デジタルを活用して場所などの詳細も伝えてほしい。猟友会の会員は何人いるのか。

回答 ①イノシシ対策については、藪の刈り払いや野菜の残渣等の誘因物を放置しないこと、電気柵設置等による対策をお願いしています。また、忌避剤等についても、現在情報収集に努めているところです。②クマの出没場所については、なるべく分かりやすく放送しているつもりですが、今後デジタルを活用した情報提供について検討していきます。（農業振興課）猟友会の会員は15人で、高齢化もしています。堀内地区に会員がいない状況で、クマ対策に追われている状況で、イノシシの対応が手薄となっているようです。



農村環境改善センター

質問 コインランドリーの設置看板を見かけたが、いつ頃出来るのか。コインランドリーのニーズが、若あゆ温泉のコテージ利用者からある。

回答 民間企業での設置となりますが、現在、業者間で打ち合わせ中とのことです。決定等の情報が入り次第、ご報告いたします。